To Top

平成 24 年度
神戸大学国際文化学研究科 FD 講演会

ゼミ指導，うまくいっていますか？

ゼミ指導は，研究科・学部の学生指導の根幹となるものですが，通常の講義や実習に比べると，参照できるモデルも少なく，指導法に疑問を感じつつも，かつて自分が受けたゼミ指導を同じように繰り返しているという方も多いのではないでしょうか？また，手とり足とり学生を指導すべきなのか，学生の主体性・自律性に任せるべきなのかも，教員にとっては悩ましい課題です。

先般のアンケート調査の結果もふまえ，今年度の研究科 FD 講演会では，「学びの共同体」の発想を軸としたゼミ指導で卓越した実績をあげておられる北野先生をお招きし，ゼミ指導・論文指導などのコツをお話いただくことになりました。本講演会には関西地区 FD 協議会による協賛をいただく予定で，本学他研究科や他大学の先生方のご参加もお待ちしています（要事前申込）。

●日時： 2013 年 2 月 15 日（金） 13:20～14:30

●会場： 神戸大学国際文化学研究科（鶴甲第 1 キャンパス）E 棟 4 階大会議室
（※JR 六甲道駅，阪急六甲駅，阪神御影駅下車。バス 10～15 分）

●参加申込： 2 月 8 日（金）までに下記宛てメイルでお名前・御所属をお知らせください。

●申込・問合先： 国際文化学研究科自己評価委員会（担当：石川 iskwshin@gmail.com）

●講演会内容・講師紹介

「思考する学生を育てるゼミ・論文指導―学びの共同体づくりと対話型教育―」

北野 収先生（獨協大学外国語学部教授）

コーネル大学修士課程・博士課程修了。Ph.D.（都市計画学）取得。企業、農林水産省、日本大学生物資源科学部を経て、2009 年より獨協大学外国語学部交流文化学科教授。専門分野は、開発社会学、地域開発論、NGO 研究。著書に *Space, Planning, and Rurality* (Trafford Publishing, 2009)、『南部メキシコの内発的発展と NGO』（勁草書房, 2008 年）などがある。卒論やゼミ指導を通じて学生の潜在能力を引き出す対話型教育に関する講演活動も行っている。